

東九州メディカルバレー構想推進大会

～アジアに貢献する医療関連産業の拠点づくり～



大分県から宮崎県に広がる東九州地域には、旭化成メディカル(株)、メディキット(株)等、血液・血管関連の医療機器メーカーの生産拠点が立地しており、血液・血管関連の医療機器産業では世界有数の開発・生産拠点となっています。こうした医療機器産業の集積の下、平成22年10月には、両県の産学官が共同して「東九州メディカルバレー構想」を策定し、半導体や自動車、精密機器等の産業集積により蓄積された技術基盤、大学の研究開発・人材育成など、地域の持つ特長を医療分野に活かす取組を進めています。平成23年に指定を受けた国の「地域活性化総合特区」については、平成29年3月に再認定を受け、今後は看護・介護・福祉機器分野も含めた裾野の広い医療関連産業のさらなる集積を促進していくこととしています。

「東九州メディカルバレー構想推進大会」では、本構想の目的や取組を県内外に向けて広く情報発信することを目的に毎年開催しており、本年度は下記のとおり開催しますのでお知らせします。

県民の皆様をはじめ、医療関係者、医療関連産業への新規参入、一層の取引拡大を目指す、あるいはご興味を持たれている企業の方々の多数のご参加をお待ちしています。

日 時 平成30年1月22日(月) 13:30～19:00
場 所 レンブラントホテル大分 2階 二豊の間 (大分市田室町9-20 TEL:097-545-1040(代表))
主 催 大分県・大分県医療ロボット・機器産業協議会
共 催 宮崎県・東九州メディカルバレー構想推進会議
後 援 九州経済産業局・(国研)日本医療研究開発機構・大分大学・立命館アジア太平洋大学・
日本文理大学・大分県立看護科学大学・宮崎大学・九州保健福祉大学・
旭化成メディカル(株)・メディキット(株)・(一社)大分県医師会・
(一社)大分県工業連合会・九州ヘルスケア産業推進協議会
申 込 期 限 平成30年1月15日(月) ※詳細は裏面をご覧ください。

プログラム

1. オープニング

主催者 あいさつ 大分県知事 広瀬 勝貞
来 賓 あいさつ

2. 講演会

第1部 基調講演

「旭化成メディカルにおける医療機器産業戦略 ～昨日まで世界になかったものを～」

講師：旭化成メディカル株式会社 代表取締役社長兼社長執行役員 姫野 毅 様

「医療機器・ロボット介護機器開発に関わるAMEDの支援について」

講師：国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 産学連携部 上席調査役 扇谷 悟 様

第2部 医療関連産業新規参入促進セミナー

「“ゼロ”からの医療機器開発 ～成功の秘訣とは～」

講師：ケイ・アンド・ケイジャパン株式会社 代表取締役社長 久保田 博南 様

「夢をかなえるために ～ロボット事業への挑戦～」

講師：マッスル株式会社 代表取締役社長 玉井 博文 様

3. 交流会 (希望者のみ) (17:30～19:00予定)

※交流会参加費は、1人3,000円です。事前にお申込みの上、受付時にお支払い下さい。

(申込み・問合せ先)

大分県商工労働部産業集積推進室 担当：市原、溝口

〒870-8501 大分県大分市大手町3-1-1 TEL 097-506-3273 (直通) FAX 097-506-1753

e-mail: mizoguchi-takehiro@pref.oita.lg.jp

講師紹介

第1部 基調講演

「旭化成メディカルにおける医療機器産業戦略 ～昨日まで世界になかったものを～」

講師：旭化成メディカル株式会社 代表取締役社長兼社長執行役員 姫野 毅 様

大分県大分市出身。昭和 62 年に旭化成工業(株)(現:旭化成(株))入社後、医薬研究センター長、信頼性保証センター長、ヘルスケア研究開発センター長、医療製品開発本部長などを歴任。

平成 29 年 4 月に旭化成メディカル(株)の新社長に就任。

日本医療機器テクノロジー協会(MTJAPAN)副会長、九州ヘルスケア産業協議会(HAMIQ)副会長。

今回、旭化成メディカルの医療機器産業戦略を中心に講演。



「医療機器・ロボット介護機器開発に関わる AMED の支援について」

講師：国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 産学連携部 上席調査役 扇谷 悟 様

昭和 61 年に工業技術院北海道工業開発試験所に入所後、産業技術総合研究所 ゲノムファクトリー副研究部門長、研究環境安全企画部次長、北海道センター所長代理、生物プロセス研究部門副研究部門長、北海道大学大学院客員教授などを歴任。平成 29 年 4 月から現職。

今回、AMED における医療機器・ロボット介護機器開発の取組や支援策・応募の留意点等を講演。



第2部 医療関連産業新規参入促進セミナー

「“ゼロ”からの医療機器開発 ～成功の秘訣とは～」

講師：ケイ・アンド・ケイジャパン株式会社 代表取締役社長 久保田 博南 様

昭和 38 年に日本光電工業(株)入社後、世界初の「生体情報モニタ」及び「ワイヤレス生体情報モニタ」を開発。同社の主力製品確立の礎を築く。昭和 63 年コントロールインスツルメンツ(株)入社後、平成 5 年に代表取締役就任、欧米の医療機器と日本市場との技術交流のために尽力。平成 6 年にケイ・アンド・ケイジャパン(株)を設立、代表取締役就任。医療機器等のビジネスコンサルタント業務、執筆活動、講演活動、産学官による各種コンソーシアム活動への協力などを行う。医工連携推進機構理事(医療機器開発コーディネーター)、ISO 委員などを歴任。

今回、機器開発の体験談も踏まえ、新規参入・機器開発にあたってのポイントなどを講演。



「夢をかなえるために ～ロボット事業への挑戦～」

講師：マッスル株式会社 代表取締役社長 玉井 博文 様

『機械のための機械ではなく、人のための機械を作りたい』をコンセプトに 30 代後半に独立。昭和 63 年にマッスル株式会社を設立、代表取締役就任。制御機器開発ベンチャーとしてスタート。米人工呼吸器メーカーとの共同開発により電装品一式の開発に成功、FDA の認可取得。さらに、頭脳を持つモーター「クールマッスル」を開発。平成 22 年上海万博に世界初の壁をよじ登る人型ロボットを出展し、世界中を驚かせる。

現在、「ロボヘルパーSASUKE」など介護ロボットの開発などで活躍。TBS「夢の扉+」等に出演。



参加申込方法

参加希望の方は、下記様式に団体・企業名、参加者氏名、電話番号等をご記入いただき、平成30年1月15日(月)までにFAX又はメールにて下記の宛先までお申込み下さい。

(FAX 097-506-1753) or (e-mail: mizoguchi-takehiro@pref.oita.lg.jp)

大分県商工労働部産業集積推進室 行き 平成 年 月 日

参加申込書 (東九州メディカルバレー構想推進大会)

団体・企業名				出・欠	
				講演会	交流会
参加者	役職		氏名		
	役職		氏名		
	役職		氏名		
連絡先	担当者 所属・役職・氏名				
	住所	〒			
	TEL		FAX		

※ 講演会・交流会の欄に、○印をご記入ください。このままFAXでお申込みください。送信表は不要です。